

みつぐ苑だより

2012 新春号

発行：平成24年1月
発行元：介護老人保健施設 みつぐ苑

共に支え
共に生きる

私たちは地域社会の一員としてご利用者とご家族の傍らで尊厳を守り、自立支援・在宅支援を誠心誠意行います。



新年のご挨拶 ～新しい年を迎えて～



理事長
津野田 誠

新年おめでとうございます。今年も皆様の新しい年が、素晴らしい充実した一年となりますようお祈り申し上げます。

今年の干支「辰」にちなみ、龍のごとく力強く、そして元気に奮い立つ1年になることを願い、気持ちも新たにスタート致

したいと思えます。

本年は創立15年の節目を迎え、新たな一歩を踏み出す年となります。

どうかみつぐ苑の更なる躍進の原動力となる皆様の御支援を頂きますよう、お願い申し上げます。



施設長
津野田 尚子

みつぐ苑も今年で15周年を迎えることができました。これもひとえに、ご利用者様、ご家族様、関係機関など、地域の皆様の温かいご支援のおかげです。

みつぐ苑を代表し深く感謝申し上げます。私自身も貢町で地域医療に携わり9年目を迎えました。総合病院での仕事に関わった時間を超えようとしています。

認知症専門外来も、熊大の認知症疾患センターのご協力も頂きながら、専門的診断と治療は勿論、生活の相談までより充実した診療を目指しておりますが、特に診療所を開業後は地域でもお声をかけて頂くことが増えましたことは、私に

とって何よりの原動力になっています。

患者さんの「病気」だけでなく、お一人お一人の障害や暮らし、人生、そして生き様と、多くのことに深く関われる今の仕事は、自分自身が医師として本当に大きなやりがいを感じることができ、忙しい中にも充実感と喜びを頂いています。

今年は医療と介護の同時制度改正もあり気の抜けない一年になりますが、常に地域の皆様のお声に耳を傾けながら、職員一同、今できることから一つずつ笑顔

を忘れずに前進して参りたいと思えます。本年もみつぐ苑を何卒宜しく願いいたします。

平成24年
辰年



あけまして
おめでとうございます



本年もよろしく
お願い申し上げます



ご利用者の皆様と共に、新年のご挨拶



医療法人 医誠会
介護老人保健施設

みつぐ苑 15年の歩み

当苑は2012年1月17日、創立15周年となります。

こうして15周年が迎えられましたのも、日頃の皆様方のご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝いたしております。

更に良い20周年を迎えるためにも、当苑の理念であります「共に支え 共に生きる」を合言葉に、職員一同、皆様のご期待に応える努力を続ける所存でございます。

これからも皆様に信頼・支持され、ともに歩む「みつぐ苑」を目指してまいりますので、引き続きご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

世の中の出来事

熊本県の出来事

1964年
(昭和39年)

5/14 津野田内科医院 開院 (熊本市東京塚町)

東京オリンピック開催

やまなみハイウェイ
開通

1994年
(平成6年)

2/1 医療法人 医誠会 開設

向井千秋さん日本人初の
女性宇宙飛行士として
宇宙へ

国際交流会館オープン

1997年
(平成9年)

1/17 介護老人保健施設 みつぐ苑 ※ 開設 (熊本市貢町)
※以下「みつぐ苑」

消費税 3% から5%に
香港がイギリスから
中国に返還

熊本市電超低床電車
「LRT」運行開始



1999年
(平成11年)

10/1 居宅介護支援事業所みつぐ苑 開設

通貨「ユーロ」誕生
『だんご3兄弟』が
爆発的ヒット

「くまもと未来国体」
開催

2000年
(平成12年)

4/1 介護保険制度スタート
5月 グループホーム茜 開設



三宅島が噴火し全住民
が島外避難
新紙幣 2000円札発行

熊本県知事に潮谷義子
氏が初当選

2007年
(平成19年)

5/1 みつぐまち診療所 開院
// 認知症対応型 通所介護 みつぐ苑 開設
8/1 訪問リハビリテーションみつぐ苑 開設



そのまんま東氏が宮崎
県知事に
郵政民営化スタート

熊本城築城 400 年

2009年
(平成21年)

4/1 津野田昌子 グループホーム茜 ホーム長に就任

民主党政権交代
マイケル・ジャクソン氏
逝去

熊本市が「赤ちゃん
ポスト」の設置を許可

2010年
(平成22年)

4/1 津野田尚子 みつぐ苑 施設長に就任

小惑星探査機「はやぶ
さ」地球に帰還
所在不明高齢者問題

熊本市と城南町・植木町
が合併



2011年
(平成23年)

8/1 津野田裕子 みつぐ苑 介護部長に就任
9/1 みつぐまち診療所 禁煙外来開始
9月 みつぐ苑2階入所棟に浴室新設

東日本大震災
なでしこジャパンFIFA
女子ワールドカップ優勝

九州新幹線 全線開通



2012年
(平成24年)

1/17 みつぐ苑 創立 15 周年

4/1 熊本市が
政令指定都市へ移行

⋮

⋮

クリスマス会



恒例の「みつぐ苑 クリスマス会」を昨年12月24日(土)に行いました。

当日は「かさ地蔵」の物語をアレンジした職員による劇『お地蔵様のクリスマス』を上演しました。職員のコミカルな演技や出し物に、会場は笑いの渦に包まれました。

劇中では職員によるトーンチャイムの演奏を行い、またボランティアのコールソレイユ様によるコーラスでクリスマスの雰囲気盛り上げていただきました。

理事長扮するサンタクロースからご

利用者へのプレゼントの場面では、会場が一気に盛り上がり、終盤のキャンドルサービスでは、ゆったりとしたひとときの中で、ご利用者様お一人お一人の素晴らしい笑顔を見ることができました。

今回も素晴らしい表情であられる会となりました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

今年も昨年同様たくさんの笑顔であられる良き年になりますことを、職員一同願っております。

(みつぐ苑 クリスマス会担当)

もちつき



丸め手の皆様 大活躍！ 橋本昭吾様

昨年12月28日(水)は恒例行事の一つ「もちつき」を行いました。前回はあいにくの雨でしたが、今年は晴天に恵まれ、もちつき日和となりました。

前回同様、40kgのもち米を準備し、当日は朝からお昼近くまで、地域の方々をはじめボランティアの皆様にご協力いただき、職員も総出のもちつきとなりました。年末のお忙しい中、皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

当日は餅の丸め手や、職員と一

緒に餅をつかれるご利用者様もいらっしゃり、「ヨイショー！」の掛け声が楽しく響き渡りました。

最後には当苑でのボランティア活動10年を迎えられた橋本昭吾様に締めのご発声をいただき、無事に終了いたしました。

この「もちつき」が地域の方々やボランティアの皆様との交流の場として、また年末恒例の行事として成長し、定着していけるよう職員一丸となって努力してまいります。(みつぐ苑 もちつき担当)

ボランティア活動紹介

ご協力いただいたボランティア様
【平成23年11月16日～平成24年1月15日】

音楽

- ・ウタツの会様 (ハーモニカ演奏)
- ・川鶴 ミサ子様 (カラオケ)
- ・さつき倶楽部様 (ハーモニカ演奏)
- ・熊本学園大学付属高校様 (吹奏楽部・合唱部演奏会)
- ・コールソレイユ様 (コーラス)
- ・筑前琵琶熊本旭会 / 小島 旭賢様 (筑前琵琶演奏)

音楽療育

- ・小林真寿子様
- 立山真由美様
- 平成音楽大学 学生様

踊り

- ・智鶴会 / 熊野 佐智子様 (日舞・リハビリ体操)
- ・北部仲よし会様 (日舞)
- ・和(なごみ)の会様(日舞)

交流会

- ・五丁保育園様

書道

- ・大堂 喜美子様

園芸

- ・丸尾 英子様

もちつき

- <個人>
- ・荒尾ルリ子様
 - ・井上 郁子様
 - ・岩永 宣子様
 - ・緒方 龍起様
 - ・木下瑠璃子様
 - ・桑本 行雄様
 - ・境 イツ子様
 - ・境 正義様
 - ・相良トシエ様
 - ・中野 志乃様
 - ・中野百合子様
 - ・那須 優子様
 - ・橋本 昭吾様
 - ・横田 祐子様
 - ・吉村 勝美様
 - ・吉村美智子様

- <企業・団体>
- ・熊本医療ガス(株) / 石川 一馬様
 - ・ダイキン工業(株) / 本田様、平井様
 - ・太陽シルバーサービス(株) / 宮崎 也寸志様、平井 直樹様、渡辺様
 - ・ひまわり会 / 木村 ノブ子様、坂田 美千代様、坂田 照子様
 - ・ファルコバイオシステムズ / 西岡 謙護様
 - ・(株)ミタカ / 中村 栄希様
 - ・(株)吉永産業 / 玉井 清人様、濱崎 秀和様
 - ・(有)リプロ / 川口 三郎様



▲餅つきでお世話になった皆様とご一緒に



熊本さわやか南京玉すだれ同好会様



防火訓練

平成 23 年 11 月は、グループホーム茜とみつぐ苑 2・3階入所棟の夜間想定防火訓練を消防署立ち会いのもと行いました。

入所棟の場合、昼間は各階常時 6～10 名の勤務者がおりますが、夜間帯は全館を夜勤者 4 人で守らなくてはなりません。消火活動や通報を行い、安全に皆様を避難誘導するためにも、またいざという時に臨機応変に行動し、適切な判断を身に着けるためにも、日頃からの訓練がとても大切になります。

今回は今秋入社した新人職員も多かったため、避難方法や消火器の扱い方を含む訓練など、改めて詳しく学びました。非常時の行動は、このような訓練を繰返し行なうことで身に着くものだと再認識いたしました。

これまで、平成23年は消防署立ち会いのもと、3月・6月は全体訓練、11月は今回の夜間想定訓練と計4回の防火訓練を行いました。

消防署指導課の方には、回を重ねるごとに様々なパ



ターンの避難方法をご指導いただきました。

特に夜間帯の場合は、出火場所からできるだけ離れた区画外へ素早く避難誘導し、何より、大きな声を出し合い、お互いの行動を確認し、職員間の連携を適切にとることが大切とのことでした。また、出火場所確認から避難誘導、通報の手段、地域への連絡は漏れなく行えるようにし、無駄なく素早く行動することが大事です。

指導いただいた内容は多岐に渡りますが、昼夜問わず人の命を預かる施設としては、これからも、どのような事態に対しても対応できるよう、訓練を重ねていきたいと思っております。
(みつぐ苑 防災対策委員会)

Vol.17 ザ 修 研

11月は「研究発表会」を行い、各部署より合計16演題を4日間に分けて発表しました。今回は新たに発表者や聴講者のマニュアルを作りました。また研修参加者に向けて事前に抄録集を配り、それぞれが質問を考えて参加するなど、当日は質疑応答が活発に行われたと思います。研究発表は1年間の仕事を振り返る作業になり、他部署の抱えている問題やそれに向けての努力や成果がみられる良い機会だと思います。

12月には「救急蘇生法」を学びました。中央消防署北部出張所に依頼し、新人職員を中心に人工呼吸やA

12月 救急蘇生法



EDの使用方法についてご指導いただきました。また、苑独自のマニュアルを使って事例をあげ、緊急時の実演も行いました。緊急時の対応は日頃からの訓練が大切だと感じました。

(みつぐ苑 研修委員会)

～ ご案内 ～ 居宅介護支援事業所みつぐ苑

下記のようなご質問・ご相談はありませんか？

隣の家にどこからかお迎えの車が来て、夕方送ってくるのを週に何回も見かけます。私も利用できますか？

外へ出なくなったためか、歩かないので足が弱ってしまいました。

一人で暮らしています。病気があるので、体がきつくて家の掃除ができません。手伝ってくれる人はいませんか？

一人で母が生活しています。ほとんど外出することもないので、物忘れがひどくなるのではないかと心配です。

このようなときは
「居宅介護支援事業所みつぐ苑」まで
お気軽にご相談ください。

ケアマネジャーが、介護保険の申請なども含めて
詳しくご説明いたします。

☎096-323-6123 居宅介護支援事業所みつぐ苑
(介護老人保健施設みつぐ苑内)

編集後記

2012年がスタートしました。昨年は大変な年となり、多くの方が悲しみや苦しみを味わわれたことと想います。全ての人に平穏な日々が1日でも早く訪れる日を祈りつつ、今年もみつぐ苑だよりを発行して参ります。どうぞよろしくお願い致します。
(みつぐ苑 広報委員会)



医療法人 医誠会

介護老人保健施設 **みつぐ苑**

〒861-5535 熊本市真町135番地 ☎096-323-6123

熊本田原坂線 崇城大学から車で約3分 <http://www.iseikai.info/>

● 関連事業所 ●

- 通所リハビリテーションみつぐ苑
- グループホーム茜
- 認知症対応型通所介護みつぐ苑
- みつぐまち診療所
- 居宅介護支援事業所みつぐ苑
- 訪問リハビリテーションみつぐ苑
- 津野田内科医院